



外観全景

## 園田学園女子大学 櫛和館(新4号館)

### 大学発展の中心的な役割を担う

兵庫県尼崎市にある園田学園女子大学は、授業や実習に加え、人との出会い、社会とのかかわりなど、人を成長させる経験を積める教育環境が整えられている。阪急塚口駅から徒歩10分の場所に位置し、京阪神の主要なターミナル駅から通いやすいことも魅力のひとつにつながっている。今回の櫛和館(新4号館)は、2021年に新設された「経営学部」が主に使用するキャンパスとして計画された。

建物は大学構内の中心に位置し、今後の大学発展の中でも中心的な役割を担うことが求められた。まず、早急な施設の整備、工事中の騒音軽減などを考慮した工法を採用。工期を短縮し、完成後も騒音の少ない建物構造としている。さらに、建物内部の自由度を高め、将来の施設の変化にも容易に対応できるように配置計画を決定。1階は、学生が自主学習やコミュニケーションを図るための学生広報プロジェクトとして、キャンパスをテーマにしたクリエイティブコモンズを設けている。

所在地 兵庫県尼崎市  
建築主 学校法人 園田学園  
施工 建築：宮崎建設  
電気：きんでん  
機械：朝日工業社  
構造・規模 RC造 地上5階  
延床面積 3,169.45㎡  
竣工 2022年3月



5階大講義室 300人を収容し、さまざまな講義形式に対応。南北の眺望に富んだ居心地の良い空間である



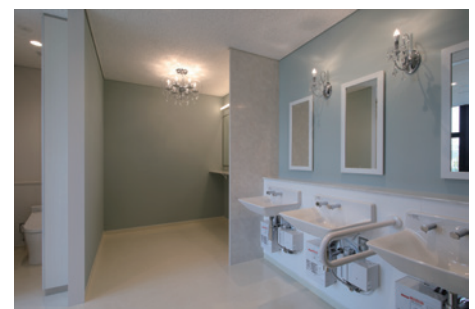
1階コミュニティスペース



1階女子トイレ フloorごとにコンセプトの違うパウダールームを設置している



2～4階の小・中講義室 ガラスパーティションで仕切り、開放的な新しいスタイルの講義室とした



2階女子トイレ